

三まいの おふだ



再話:長谷部倫子
挿絵:野崎 裕子

むかし、むかし。

おしょうさんと
こぞうが
いました。

おしょうさんは、
こぞうに

おふだを さんまい 三枚
あげました。



こぞうは、山で

やま

道に
まよいました。

みち



やま なか

山の中で おばあさんに

あ
会いました。

おばあさんは、

おいしい ごはんを つく
作りました。



よる
夜に なりました。

ギリギリギリギリ

へんな おと音が き聞こえます。

おばあさんが ほうちょうを
といで います。

おばあさんは、やま山んばでした。



「こぞうを、食うぞ。」

やま
山んばは、こぞうを

なわで しばりました。

こぞうは、べんじよに 行きました。

そして、おふだに



ねが
お願いしました。

「ぼくのかわりになって。」

こぞうは、にげました。

こぞうのかわりにおふだが、言いいます。

「まだ、まだ、まだ。」



こぞうは、にげました。

のほら　はし
野原を　走ります。

でも、山やまんばは　追おいかけます。

「こぞう、待まてー。」

こぞうは、二枚目にまいめのおふだを　なげました。

おお

おお

やま

大きな大きな山ができました。

やま

お

でも、山んばは追いかけます。

ま

「ごぞう、待てー。」



こぞうは、三枚目の
さんまいめ

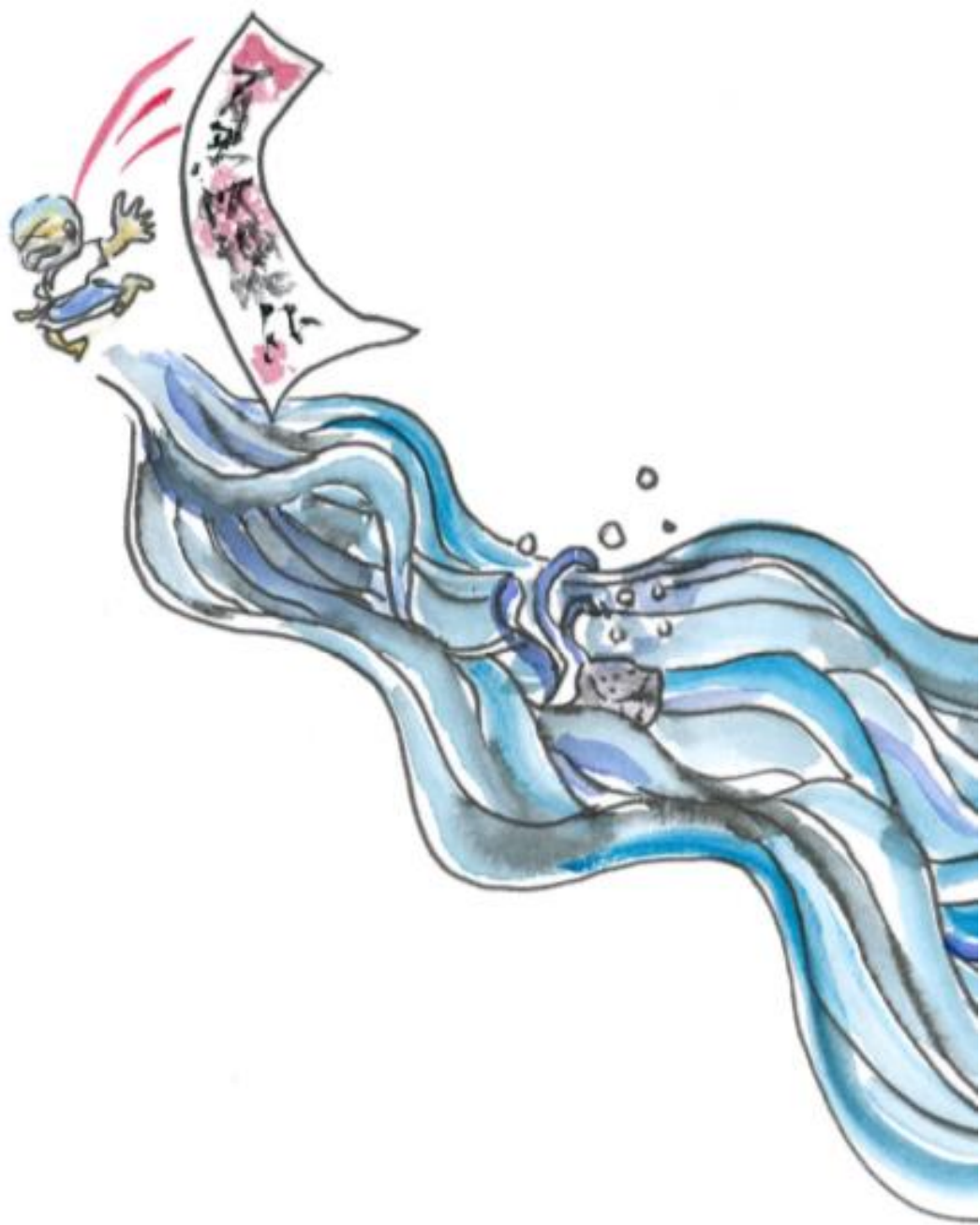
おふだを なげました。

すると、大きな おお 大きな おお

川が かわ できました。

山んばは、すすめません。
やま





こぞうは、お寺てらに 帰かえりました。

こぞうは、かくれました。

そこへ、山やまんばが 来きました。

「こぞうは、どこだ。」



おしょうさんは、やま山んばに

い言いました。

「わざくらべをしよう。

まめつぶに なりなさい。」

やま山んばが、まめつぶに なりました。



おしょうさんは、その
まめつぶを た 食べてしまいました。



日本語学習読本 NO.6

レベル1 「三まいのおふだ」

2016年11月10日

再話:長谷部倫子

挿絵:野崎裕子

日本語学習読本「三枚のおふだ」	
語彙数	70
文字数	598
レベル	1